

◎現地スタッフからの便り

バルカシコート堰・用水路 建設前後の村々の変化

PMSエンジニア
モハマドファームシェルザド

「中村先生、自分たちでやりました」

皆さん、こんにちは。

二〇二〇年十二月に着工したバルカシコート堰・用水路事業は、予定通りに九月末の完成を目指しております。現在取水門から引いた水を既存の用水路に接続する所と沈砂池からの排水路（排砂路）の建設を進めています。また、近くの山谷から下る鉄砲水の通過橋から河までの水の通り道の整備も始めました。

以前バルカシコート村では、冬は河の水位が下がって農業用水が得られず、夏に河水が増水すると取水口を越えて大量の水が村を襲い、家屋や農作物に被害が出ていました。

た。

ドクターサーブナカムラは、私に「練習と思つてここ護岸工事をやるよう」とおっしゃいました。二〇一六年から私は洪水のたびに様子を見に行き、堤防を補強したり石出し水制を造ったり、取水ができるように石を置くなどして、なんとか水が引けるよう一時的な処置を繰り返しました。その都度ドクターサーブに報告をすると、「いずれPMS取水方式で建設して村人たちを安心させよう」と言われました。そして「この計画は、設計から建設、村人との維持管

ドクターサーブナカムラは、私に「練習と思つてここ護岸工事をやるよう」とおっしゃいました。二〇一六年から私は洪水のたびに様子を見に行き、堤防を補強したり石出し水制を造ったり、取水ができるように石を置くなどして、なんとか水が引けるよう一時的な処置を繰り返しました。その都度ドクターサーブに報告をすると、「いずれPMS取水方式で建設して村人たちを安心させよう」とと言われました。そして「この計画は、設計から建設、村人との維持管

理までを全て自分たちでやってみなさい」と指示されました。

二〇一九年十二月、ドクターサーブが亡くなられました。丁度マルワリードII堰・用水路の建設中でした。頑張って工期通りに二〇二〇年に完成させたあと、中村先生との約束を果たすため、私たちは日本のアドバイザーと協議して同年十二月にバルカシコート堰事業を開始しました。

緑が美しい景観の地に

我々は工事開始から、充分な水量を既存の用水路へ流すように工夫しながら作業を進めました。それまで住民の間では水不足が原因の争いが絶えず、耕作は年一回小麦を植えるのが精一杯で、それも収穫出来たり出来なかつたりという状況でした。ここには農業の他に仕事はなく、人々は他の村に移住するか難民になる以外に命を繋ぐ方法がなかったのです。PMSの工事が始ま

中村哲医師の著作等
(価格は税込)

アフガン・緑の大地計画

Peace (Japan) Medical Services & ペシャワール会
B5判並製・256頁・オールカラー 1700円

好評発売中!

わたしは「セロ弾きのゴーシュ」

中村哲が本当に伝えたかったこと 1760円

天、共に在り

アフガニスタン三十年の闘い 1760円

NHK出版 東京都渋谷区宇田川町41-1
☎ 03(3464)7311

希望の一滴

中村哲、アフガン最期の言葉

A5判192頁オールカラー 1650円

西日本新聞社 福岡市中央区天神1-4-1
☎ 092(711)5523

アフガニスタンで考える

～国際貢献と憲法九条～ 726円

人は愛するに足り、真心は

信するに足るアフガンとの約束

中村哲／澤地久枝(聞き手) 1078円

岩波書店 東京都千代田区一ツ橋2-5-5
☎ 03(5210)4000

医者、用水路を拓く

ペシャワールにて 1980円

ダラエ・ヌールへの道 2200円

医は国境を越えて 2200円

医者 井戸を掘る 1980円

辺境で診る 辺境から見る 1980円

石風社 福岡市中央区渡辺通2-3-24
☎ 092(714)4838

ほんとうのアフガニスタン

1650円 光文社

文京区音羽1-16-6 ☎ 03(5395)8116

医者よ、信念はいらないます命を救え!

1980円 羊土社

千代田区神田小川町2-5-1 ☎ 03(5282)1211

アフガニスタンの診療所から

814円 ちくま文庫

台東区蔵前2-5-3 ☎ 03(5687)2680

映像記録DVD

荒野に希望の灯をともす

～医師・中村哲の35年の軌跡～

[2021年発売] 2970円

アフガニスタン [16年発売] 2970円

用水路が運ぶ恵みと平和

アフガニスタン [12年発売] 2750円

干ばつの大地に用水路を拓く

[企画] ペシャワール会 [製作] 日本電波ニュース社

つてからは、一年を通して水が得られて畠は復旧し、更に洪水から農地も家屋も守られるようになり、あらゆる問題が解決されていきました。

村の人々は農業や家畜の世話を励めるようになり、とても喜んでいます。様々な野菜、小麦、トウキビ、米に加え、ブドウ、イチジク、杏などの果物も育てています。さらに牛乳、チーズ、ヨーグルトも市場で売つて収入を得られるまでになっています。水不足で村を離れていた人たちも故郷に戻り農業を再開しています。

もう一つの変化は、村落一帯が緑地に甦って環境にもよい影響を与えていることです。長い間、政府にも見放され、大変貧しい地域でしたが、今ではこの美しい景観を楽しむために多くの人がわざわざ遠回りをして立ち寄っているほどです。農繁期は仕事を求めてくる人たちもいます。

ドクターサーブナカムラの計画で任されたこのバルカシコート堰・用水路建設に終わり、村々の変化を目についたことは私の喜びであり、力にもなっています。ご支援に感謝いたします。